

その他 8.1~9.30

## 【公募】アーティスト・サポート・プログラム enoco [study?] #4

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [【公募】アーティスト・サポート・プログラム enoco \[study?\] #4](#)



大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]は、  
 「社会や他者との関わりを通してアートの可能性を拓くこと」  
 について、能動的に問いを立て、実践するアーティストを募集します。

2013年にスタートし、第4回を迎えるアーティスト・サポート・プログラムenoco [study?]  
 入選アーティストはenoco館内のギャラリーにて開催する展覧会に向け、3ヶ月間制作を行います。  
 プログラムの実施については、enocoと対話・協働しながらプログラムを進めること、  
 制作プラン・プロセスを一般に公開することを条件とします。

\*study = 勉強する, 研究する, 検討する, 観察する, 練習する

昨年度の入選アーティストの選考結果はこちら：[湯川洋康・中安恵一](#)

昨年度の実施報告書はこちら：[enoco \[study?\] #3 湯川洋康・中安恵一 実施報告書\[PDF\]](#)

### 募集要項

#### 募集人数

1名 (1グループ)

#### 応募条件

- ・2016年9月末日時点で40歳以下であること
- ・経歴・国籍不問
- ・日本語でのコミュニケーションがとれること

#### 入選アーティストに課せられる要件

- ・2016年12月から2017年2月にかけて、展覧会のための新作を制作すること
  - ・2017年3月1日から約3週間、enocoにて展覧会を開催すること
  - ・制作期間中にワークショップを実施すること
  - ・enoco館内のアトリエを使用する場合は、制作期間中に複数回アトリエ公開を行うこと
  - ・展覧会プランについて中間発表を行うこと (1月下旬を予定)
  - ・展覧会終了後にプログラムのレポートを提出すること (WEBサイトにて公開予定)
- ※入選アーティストには、今後enocoが実施する事業への参画をお願いする場合があります。

#### サポート内容

- ・制作用アトリエの無償貸与 (ルーム11 約35.3㎡を予定/10:00-21:00 月曜休館)
- ・制作補助費10万円の支給
- ・広報サポート (WEBサイト等での広報、プレスリリース発行、チラシ作成など)
- ・enocoスタッフによる制作・展覧会企画実施サポート
- ・ゲスト審査員によるレビュー・アドバイス

#### 応募資料

- ・所定の応募用紙 [\[word\]](#) / [\[PDF\]](#)
- ・制作プランイメージ資料 ⇒ A3サイズ5枚以内、片面、書式自由

・これまでの作品制作・展覧会実施などの経歴がわかる資料 ⇒ A4サイズ10枚以内、片面、書式自由、映像資料はDVDで30分以内、音源資料はCDで提出  
※応募資料は原則として返却しません。

また、応募の際にいただいた個人情報は応募に関する問い合わせ・選考結果についての連絡・審査の目的以外に使用しません。

#### 審査方法

プランの創造性・プログラムに取り組む姿勢を重視し、100点満点の審査を行います。

1. 美術作品・プロジェクトとしてのオリジナリティがあるか (30点)
2. 社会や他者と関わることへの積極的な姿勢があるか (30点)
3. プランの計画性・実現可能性は十分か (10点)
4. enocoという場（施設）の特性を考慮した提案がされているか (10点)
5. アーティストの今後の創作活動につながる将来性・発展性があるか (20点)

#### 募集期間

2016年8月1日（月）-9月30日（金）必着（郵送または持参）

※封筒に「アーティスト・サポート応募資料」と朱書きしてください。

※持参の場合は、enoco1F事務所まで直接ご持参ください。受付時間10:00-21:00（月曜休館）

#### スケジュール

2016年8月1日	公募開始
2016年9月30日	公募締切り
2016年10月中旬-下旬	入選アーティスト決定・発表
2016年11月	リサーチ
2016年12月上旬	入居・制作開始
2017年1月下旬	中間発表
2017年3月11日-30日	成果発表展覧会の開催（約3週間）
2016年3月末	報告書の提出・公開

#### 審査結果の発表

2016年10月中旬-下旬 ※応募者全員に通知するとともに、WEBサイトにて入選者を発表します。

#### 審査員



奥村 一郎 | ICHIRO OKUMURA

和歌山県立近代美術館 学芸員

1998年より現職。近年関わった展覧会に「森のなかで：内山りゅう/押江千衣子/栗田宏一/高木正勝/銅金裕司/戸谷成雄」（2007）、「なつやすみの美術館「みること」「うつすこと」」（2011）、「生誕120年記念 石垣栄太郎展」（2013）、特集「光について」（2015）、「恩地孝四郎展」（2016）など。市民と協働したプロジェクトに「鈴木昭男：点音 in 和歌山 2005」、およびその10周年を記念した「鈴木昭男+梅田哲也：点音 in 和歌山 2015」など。



小林 瑠音 | RUNE KOBAYASHI

文化政策研究者（神戸大学大学院博士後期課程在籍、日本学術振興会特別研究員）

英国ウォリック大学大学院ヨーロッパ文化政策・経営専攻修士課程修了。専門は英国文化政策、コミュニティ・アート史。2015年度まで浄土宗應典院アートディレクターを務める。主な企画展に、木村幸恵展「Crystal Canopy」（2012）、前谷康太郎展「samsaara（輪廻転生）」（2013）、mizutama写真展「wearは食べない」（2013）、hyslom展「大家さんの伝書鳩」（2014）、合同展「対内・体内・胎内・タイナイ～四体～」(2015)、武田力展「そらには やんわり うかんでる」（2016）等。京都造形芸術大学アートプロデュース学科非常勤講師。

・大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 企画部門

#### 主催・お問い合わせ先

大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco]

〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1-34

TEL: 06-6441-8050 FAX: 06-6441-8151 MAIL: art@enokojima-art.jp

（審査結果についてのお問い合わせにはお答えできません）

#### クロストーク・募集説明会

過去の入選アーティストと審査員による、製作期間中のエピソードやその後の活動報告をお話するクロストークと、募集に関する説明会を開催します。

日時：2016年9月11日（日）15:00-17:00

会場：enoco ルーム1

登壇者：友枝望、堀川すなお、湯川洋康・中安恵一、平田剛志（#1-3審査員）ほか ※順不同・敬称略



01



02



03

01 enoco[study?]?#1 友枝望「CLUSTER」展示風景（2014）

02 enoco[study?]?#2 堀川すなお「解釈と行為 SEEING AND PRACTICING」展示風景（2015）

03 enoco[study?]?#3 湯川洋康・中安恵一「流暢な習慣」展示風景（2016）

## ダウンロード

公募チラシ（デザイン：中崎航） [\[PDF\]](#)

応募用紙 [\[word\]](#) / [\[PDF\]](#)

展示室・アトリエ平面図 [\[PDF\]](#)

サイトポリシー・ プライバシーポリシー	<a href="#">&gt; enocoについて</a>	<a href="#">&gt; お知らせ・プレスリリース</a>	ツイート
指定管理者	<a href="#">&gt; 事業紹介</a>	<a href="#">&gt; メルマガ登録</a>	
バナー広告募集	<a href="#">&gt; フロアガイド</a>	<a href="#">&gt; ニュースレター</a>	
	<a href="#">&gt; レンタルスペース</a>	<a href="#">&gt; お問い合わせ</a>	
		<a href="#">&gt; アクセス</a>	